

選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



井上 昌己

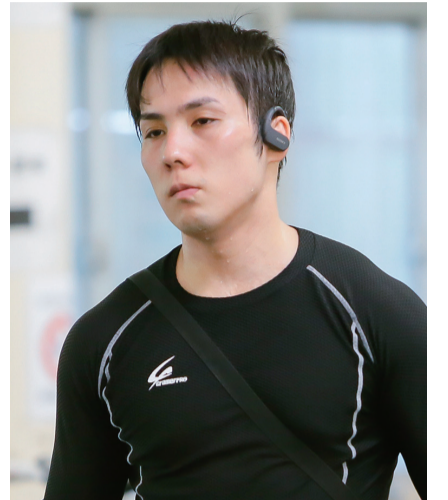
(長崎/86期)

今年は後半戦になって、だいぶ自力が出来るようになってきました。競輪祭の感触も悪くなかったけど、もう少し上積みがほしいところですね。佐世保記念まで足りないところを補う練習をします。地元でもそんな気負いなく走れると思うし、全力で頑張るだけです。

瀬戸 栄作

(長崎/109期)

準地元の武雄記念でも緊張したので、地元ならもっとでしょうね。でも(山崎)賢人や(佐藤)幸治さんが出られなくなって、自分に責任あるポジションが回ってきたので。最近はまだ成績が良くないけど、調子は悪くない。しっかり調整して臨みたいですね。



蒔田 英彦 (千葉/93期)

直近4カ月の連がらみは75%が逃げたもので、競走は積極的だ。11月は青森1④①着、和歌山1⑨1着、福井2②⑨着と連対ラッシュ。調子は申し分ないので、記念開催でどこまでやれるか注目したい。



柿澤 大貴 (長野/97期)

11月京王閣3①②着の決勝は小林泰のまくりで食い下がり準V。続く同月久留米も2①着で決勝に進出している。目標に恵まれている面はあるが、久留米の予選は佐伯辰を内に封じ込めての先まくりと動きもいい。



瀬戸 栄作 (長崎/109期)

10月弥彦2⑨1着、11月武雄3⑧②着と同格戦は確定板入りが多く。地元の当所では3月は1②着で決勝進出、6月も予選は逃げ切って勝ち星をゲットした。一次予選、選抜クラスは連の対象から外せない。

RAINBOW CUP CHALLENGE FINAL

12/8 (最終日) 9R

115期生屈指のダッシュを誇る岩谷拓磨、アマ歴は断然で、逃げてよし、まくって良しの野上竜太もV候補。

対は十分。

脇本に、谷和也、南蓮の近畿勢から勝者が出るかも。8場所です小原は直近の11月防府を含め5Vで、これは脇本勇希と並びメンバー中トップの数字だ。得意のカマシ、まくりで特班を決める。一方の石井は地脚タイプ。長い距離を踏んで勝負する。

脇本に、谷和也、南蓮の近畿勢から勝者が出るかも。8場所です小原は直近の11月防府を含め5Vで、これは脇本勇希と並びメンバー中トップの数字だ。得意のカマシ、まくりで特班を決める。一方の石井は地脚タイプ。長い距離を踏んで勝負する。

新人のみによる争いとなったチャレンジファイナル。全員が自力型だし、来期2班昇班の権利は持っていないので、個の争いとなる可能性が高い。誰が勝っても、3着以内に入っても不思議ないが、石井洋輝、小原丈一郎の北勢を中心視。本命に推す小原は直近の11月防府を含め5Vで、これは脇本勇希と並びメンバー中トップの数字だ。得意のカマシ、まくりで特班を決める。一方の石井は地脚タイプ。長い距離を踏んで勝負する。

まさに
全員がV候補



小原 丈一郎